

DX200シリーズ 操作一覧表

ICボタン	他のベルトパックとの通話+2ワイヤーor4ワイヤー・ポートに接続された有線インターカムとの通話。
ISOボタン	他のベルトパックとの通話のみ(2ワイヤーと4ワイヤー系統へは送れない)本体側でISO+ボタンを押した場合は、他のベルトパックと共にAux Outへ送ることが出来る。
マイクゲインを上げる	ISOボタンを押しながら▲ボタンを押す。
マイクゲインを下げる	ISOボタンを押しながら▼ボタンを押す。
ハンズ・フリー・モードの設定	一旦電源を切り、ISOボタンと▲ボタンを同時に押した状態でPowerボタンをワン・プッシュして電源を入れる。
プッシュ・トーク・モードの設定	一旦電源を切り、ISOボタンと▼ボタンを同時に押した状態でPowerボタンをワン・プッシュして電源を入れる。

ハンズ・フリーモード設定時の注意点

DX200シリーズは4台迄のベルトパックからの同時送信が可能ですが、ハンズフリーモード等でベルトパック4台が同時送信しているときに5台目以降の電源を入れると、5台目以降のベルトパックは通話不能状態(赤色LEDが2個点灯した状態)となります。ベルトパックが5台以上存在するときは、ハンズ・フリーモードの設定を3台以下にする事をお奨めします。

ベルトパックのレジストレーション(登録)	<p>ベース・ステーションのREGISTRATION BELTPACボタンを押して、ベース・ステーションをレジストレーション(登録)モードにする。小さい「0」表示が出ていればレジストレーション・モードです。</p> <p>ベルトパックのISOボタンを押しながらPowerをワン・プッシュして電源を入れる。ヘッドセットから「Begin Registration... Registration Complete」との音声ナビが聞こえたらレジストレーションは完了です。</p> <p>ある、ベースステーションに登録されているベルトパックを他のベースステーションに登録する場合、そのまま新たなベースステーションに登録することが出来ず。登録後は以前のベースステーションとは通話不能となります。以前のベースステーションに登録されていたID番号は幽霊番号となって残っています。</p> <p>ベルトパックのレジストレーションは15台まで可能です。</p> <p>16台目を無理にレジストレーションしようとする、「F」表示が出てエラーとなります。使用していないベルトパックが登録されたままになっていて登録台数が15台に達していると、新たなベルトパックの登録が出来なくなってしまう。その様な場合は、全ベルトパックのレジストレーションの解除(リセット・レジストレーション)を行ってから実使用ベルトパックの再登録を行ってください。</p>
全ベルトパックのレジストレーションの解除	RESET REGISTRATIONを押しながらRESETホールから細い物体でRESETボタンをワン・プッシュする。「C」表示が出ればOK。
ベルトパックのレジストレーションに失敗して「F」表示が出たままになった場合	RESETホールから細い物体でRESETボタンをワン・プッシュする。
Comlink(WH200)送信時のLED点灯の禁止(ライト・オフ・オペレーション)	IC2ボタンを押したままでPowerボタンをワン・プッシュして電源を入れる。 一旦電源を切って再び電源を入れるとライト・オフ・オペレーションは解除されます。必要な場合は再設定してください。
2ワイヤーインカムを接続して2W/4Wボタンを押したときS/Nが悪くなる場合。	いずれかのBS200のターミネーション・スイッチをオンにする。
2ワイヤーインカムを接続し2W/4Wボタンを押したときベルトパックの自分の声が大きく聞こえる	親機の背面にあるNULLボリュームで自分の声が小さくなるように調整。NULLボリュームで調整しても自分の声があまり小さくならない場合は、2Wインターカム親機のターミネーション・スイッチをオフにした後、BS200のターミネーションスイッチをオンにして再度NULL調整を行ってください。

(株)スタジオ・イクイメント 世田谷区下馬5-2-10 03-3795-3111

<http://www.studioequipment.co.jp/>